



全国商工会議所女性会連合会 女性起業家に対する支援について

全国商工会議所女性会連合会
会長 山崎 登美子
平成28年11月18日

1. 全国商工会議所女性会連合会とは

全国商工会議所女性会連合会は昭和44年に設立、「会員相互の連携を促進し、それらの健全な発展を図るとともに、商工会議所の組織基盤を強化し、もって商工業の改善発達に寄与する」ことを目的に、全国の商工会議所女性会のネットワークを活かし活動を展開しています。

(1) 会員数

- 会員：417商工会議所女性会
- 総会員数：22,346名（平成28年4月1日現在）

(2) 各地女性会の3つの活動の柱

平成26年神戸総会「神戸アピール」

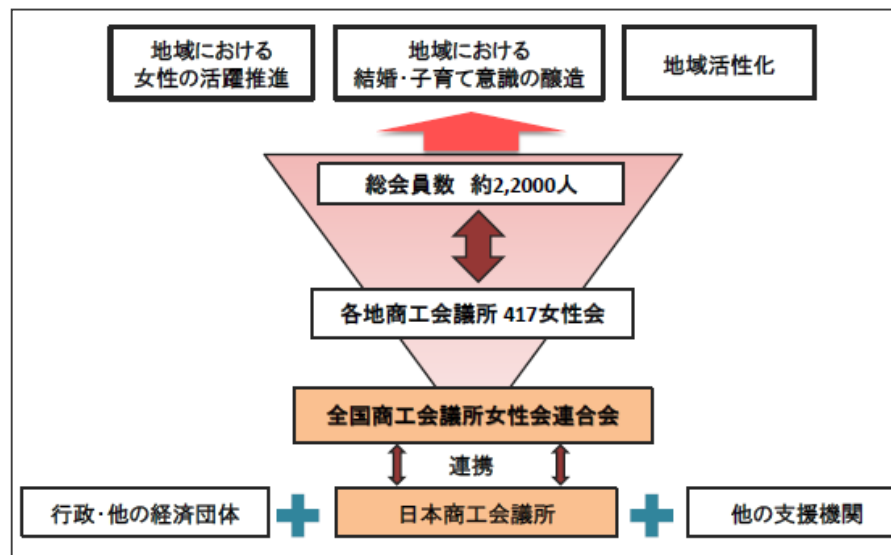
- ① 「女性の活躍推進」
- ② 「結婚・子育て意識の醸成」
- ③ 「地域活性化」

(3) 平成28年度 主な活動

- 第48回徳島総会の開催（423女性会／参加者2,376名）
- 第15回女性起業家大賞の実施
- 被災地復興支援（被災地での会議開催、義援金の呼びかけ）
「平成28年熊本地震」災害義援金
⇒ 女性会：約2,300万円、商工会議所全体：約4億6,000万円



第48回徳島総会で挨拶をする山崎会長 ▲



2. 各地商工会議所 創業支援・女性の起業家支援について

(1) 創業支援事業の実施状況 ※(回答247商工会議所、H25.3時点)

- 創業セミナー … 135商工会議所 (54.6%)
- 創業塾 … 128商工会議所 (51.8%)
- 創業フォーラム・交流会 … 111商工会議所 (44.9%)

※「創業支援に関するアンケート調査」(平成25年9月)(日本商工会議所)



(2) 女性起業家支援に関わる各地取組事例

▲ その他創業塾・セミナー等以外の
商工会議所の創業支援

一宮商工会議所
女性創業塾 受講無料 全5回

女性のためのビジネススクール開講！
創業に興味がある、計画中の女性、創業を目指す女性を対象にしたビジネススクールを開講します。前期に必要な知識やノウハウなどをわかりやすくお伝えする他、ワーク形式で楽しく経営の知識を学ぶことができます。また、この機会に創業塾に参加し、経営の知識やノウハウを身につけてみませんか？

日程 5回
7/21 7/27 8/4 8/12 8/23
18:30 ~ 21:00 (18時開)

場所 一宮商工会議所
一宮市栄町4-1-1
電話 0586-85-7032
FAX 0586-72-4411
Eメール info@ichikawa-cch.or.jp
http://www.ichikawa-cch.or.jp

費用 無料 定員 25名(先着順)

対象者
□ 一宮市内での創業を考えている女性
□ 一宮市内で創業したばかりの女性

申込方法
申込書(申込書に記入し、FAX(FAX番号: 0586-72-4411)にてお申し込みください。電話やEメールでも受け付けています。)

申込期限 平成25年7月15日(金)

より多くの女性の創業支援へ

【一宮商工会議所（愛知県）】

- 平成25年から毎年、女性を対象にした創業塾を開催
- 開講実績：4回、応募者合計：約80名
- 平成25年から平成27年は商工会議所予算から支出したセミナーを実施
- 平成28年は市の補助金を活用した全5回のビジネススクールを開講
- 経営に関することから、ビジネスシーンでのメイク講座まで幅広く行うなど、女性の視点に立った講義内容で、参加者の満足度は非常に高い
- 電話や商工会議所窓口を通じたアフターフォローも実施している

3. 全国商工会議所女性会連合会・女性起業家大賞とは

起業によって自らの活躍の場と地域の雇用を創出し、女性ならではの視点で多様化する消費者ニーズをつかむビジネスを展開する女性起業家を応援するため、平成14年より女性起業家大賞を実施。“感動・変革への挑戦”を後押ししている。

女性起業家大賞の概要

事業開始年	平成14年(2002年)
目的	女性の視点で、革新的・創造的な創業や経営を行い、事業を成功させている女性起業家を顕彰し奨励・支援する
募集部門	①スタートアップ部門(創業から5年未満) ②グロース部門(創業から5年以上10年未満)
応募方法	各地商工会議所女性会を通じて応募
審査員	○日本商工会議所 役員 (大阪・名古屋・横浜・京都・神戸 商工会議所会頭等) ○全国商工会議所女性会連合会 役員 ○その他学識経験委員、専門家等
総応募数	535件

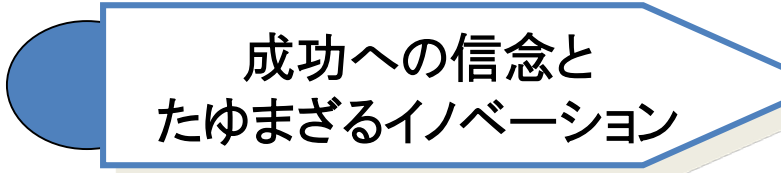


▲ 第48回徳島総会女性起業家大賞表彰式の様子

※本年度で第15回の節目となることから、過去の応募者・受賞者への追跡調査およびヒアリングを実施し課題抽出や必要な支援策について分析

4. 女性起業家大賞 部門別評価について

募集部門と評価の4視点

部門 評価基準	スタートアップ部門 →起業から5年未満 	グロース部門 →起業から10年未満 
マインド	●スタートアップマインド (事業意欲)	●グロースマインド (事業の現状認識と自己評価)
ビジネス モデル	●ビジネスモデルの具現性	●ビジネスモデルの比較優位性
事業 展開	●スタートアップの具体的展開	●グロース段階の具体的展開
将来性	●スタートアップ段階の今後の 見通し	●グロース段階の今後の見通し

5. 女性起業家大賞 応募総数一覧

これまでの応募状況（件数）

応募累計：535件（スタートアップ部門352件、グロース部門183件）

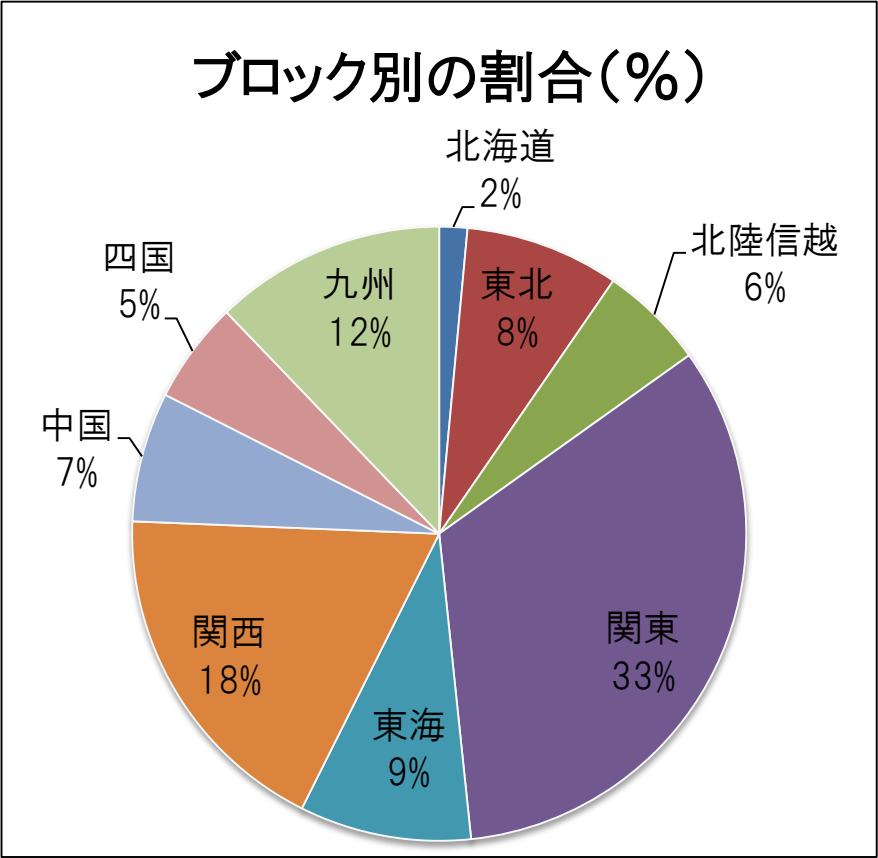
年	回数	スタートアップ部門	グロース部門	合 計
平成28年	第15回	33	7	40
平成27年	第14回	24	15	39
平成26年	第13回	18	12	30
平成25年	第12回	19	5	24
平成24年	第11回	23	15	38
平成23年	第10回	11	10	21
平成22年	第9回	21	8	29
平成21年	第8回	33	14	47
平成20年	第7回	28	13	41
平成19年	第6回	45	22	67
平成18年	第5回	25	20	45
平成17年	第4回	15	6	21
平成16年	第3回	13	7	20
平成15年	第2回	23	8	31
平成14年	第1回	21	21	42

6. 女性起業家大賞 応募者の地域別概要

事業所所在地別 都道府県一覧
(一部抜粋)

都道府県	件数	茨城県	14	鳥取県	8
東京都	107	静岡県	13	佐賀県	8
大阪府	41	岡山県	13	大分県	8
兵庫県	31	長野県	12	福島県	7
福岡県	23	三重県	11	富山県	7
秋田県	19	広島県	11	福井県	7
愛知県	19	愛媛県	9	山形県	6
神奈川県	18	北海道	8	岐阜県	6
京都府	16	石川県	8	鹿児島県	6
香川県	16	埼玉県	8	宮城県	5
熊本県	16	千葉県	8	栃木県	5

(単位: 件)



→ブロック別に見ると、関東(33%)、関西(18%)、九州(12%)が全体の63%を占める
→都道府県別だと、東京都(107件)、大阪府(41件)、兵庫県(31件)の大都市が全体の33.4%を占める。
→一方、秋田県(19件)、熊本県(16件)、香川県(16件)、茨城県(14件)、岡山県(13件)、静岡県(13件)、長野県(12件)、など、都市圏以外においても応募数10件を超える県が多い。



商工会議所のネットワークを活かし、地域の女性起業家を発掘



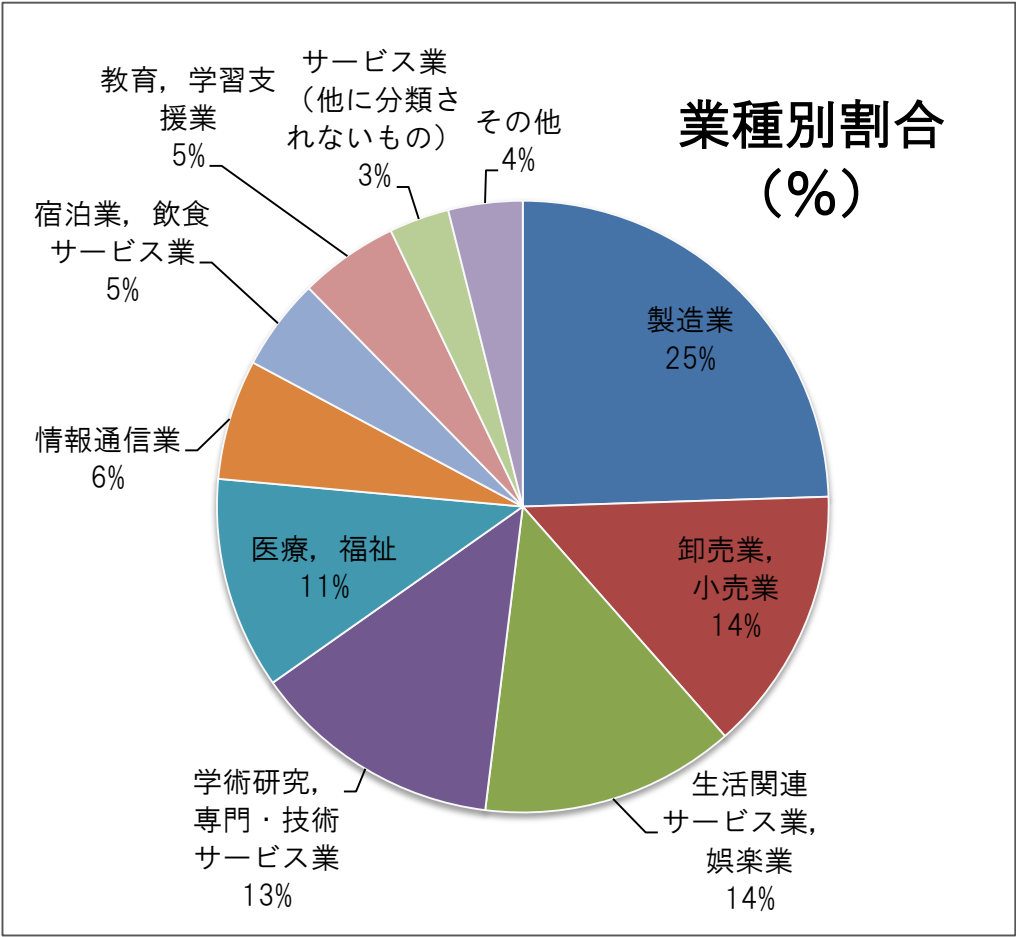
顕彰を通じ、「地方創生」や「女性の活躍推進」を後押し

7. 女性起業家大賞 応募者の産業別概要

応募535件の業種内訳

製造業	131
卸売業・小売業	75
生活関連サービス業, 娯楽業	72
学術研究, 専門・技術サービス業	71
医療, 福祉	60
情報通信業	34
教育, 学習支援業	28
宿泊業, 飲食サービス業	26
サービス業(他に分類されないもの)	17
その他	21

(単位:件)



- 業種別に見ると、製造業(25%)、卸・小売業(14%)・生活関連サービス業・娯楽業(14%)、学術研究・専門技術サービス業(13%)の順に多くなっている。
- 特に、応募者の多くを占めた製造・卸・小売業では、地域の特産物を活かした食品加工品や、女性ならではの観点を活かしたオーガニック製品・無添加製品等の事業所が多く見られる。
- また、生活関連サービス業・娯楽業においても、女性を対象にしたエステ事業や育児サービス関連会社が多い。

8. 女性起業家大賞 受賞者例（第12回－第14回）

		第12回				第13回				第14回			
		平成25年度				平成26年度				平成27年度			
		受賞者名	事業所／ 役職名	事業の概要	受付女性会 （事務所所在地）	受賞者名	事業所／ 役職名	事業の概要	受付女性会 （事務所所在地）	受賞者名	事業所／ 役職名	事業の概要	受付女性会 （事務所所在地）
最優秀賞		石山 純恵	(株)クリフ 代表取締役	人材育成事業、多言語翻訳(事務委託、従業員研修、翻訳・通訳、学童保育サポート、語学教育、留学サポート)	福島 (福島県)	麻生 満美子	リリーアンド デ이지ー(株) 代表取締役	小売業(ベビー服、子ども靴のインターネット販売)	(大阪府吹田市)	山下 真実	(株)こころく 代表取締役	サービス業(託児付き女性のお出かけ支援事業等)	(東京都目黒区)
スタート アップ 部門	優秀賞	片桐 実央	銀座セカンド ライフ(株) 代表取締役	起業支援(定年前後50代～60代の方を対象とした「シニア起業支援事業」)	(東京都中央区)	馬場 加奈子	(株)サンクラッド 代表取締役	小売業・リユース業(学生服専門の買い取り、販売リユースショップの運営、お母さんの開業支援事業)	高松 (香川県)	寺田 望	(株)ビズホープ 代表取締役	コンサルティング業(女性起業家のための子連れ可能なシェアオフィスの企画運営・支援事業、広報を基軸としたコンサルティング事業)	三島 (静岡県三島市)
	奨励賞	梶川 ゆり子	社会福祉法人 ゆずり葉 ゆめランチ 理事長	障害福祉サービス事業(障害を受けている方の就労を支援する就労継続支援事業B型の設置経営)	武雄 (佐賀県)	佐藤 香苗	(株)ウエルシー ライフラボ 代表取締役	化粧品製造、販売業(化粧品の開発、製造、販売、OEM、それに関わるコンサルタント事業)	宇都宮 (栃木県)	関谷 里美	(株)スルシィ 代表取締役	雑貨販売・卸業(フィリピンの手編みバッグを販売)	(東京都品川区)
		山本 美穂	ベストパートナー 介護(株) 代表取締役社長	介護創業事業(介護コンサルタント・介護等の職業訓練・通所介護事業所・居宅介護支援事業所運営)	日立 (茨城県)	山根 早織	鍼灸こもれび堂 代表	鍼灸治療院(鍼灸治療、アロマセラピートリートメント)	四日市 (三重県)	木崎 芙美	特定非営利活動 法人どんぐりの会 理事長	福祉事業(飛び出し注意喚起看板の設置・維持管理、学童保育「どんぐりの家」の運営)	津 (三重県津市)
	優秀賞	橋本 昌子	てまりグループ (株)スパテル (株)EHMメディ カル 代表取締役	小売・医療・福祉(薬局・有料老人ホーム)	金沢 (石川県)	福嶋 登美子	プリアnantアソシ エイツ(株) 代表取締役	サービス業(飲食・観光)食品加工業など	鳥取 (鳥取県)	小出 操	(株)どりーむ 代表取締役	福祉事業(高齢者介護事業:デイサービスセンター、サービス付高齢者住宅・民泊)	本庄 (埼玉県児玉郡)
グロース 部門	奨励賞	山本 典子	(株)メディディア (医療デザイン 研究所) 代表取締役	介護サービス業、訪問介護・居宅支援・通所介護・福祉用具貸与・販売・有料老人ホーム・教育講座	福井 (福井県)	菊永 英里	(株)Chrismela 代表取締役	製造卸売業(ロック新型ピアス留め具の製造、卸売)	(東京都文京区)	星子 文	自然と未来(株) 代表取締役	製造業(有機化学工業製品・バイオディーゼル燃料の製造・販売)	熊本 (熊本県熊本市)
		該当者なし				栗本 京	(株)イクヌーザ 代表取締役	製造・卸売業(靴、バック、アクセサリ等の企画、製造、販売)	(東京都渋谷区)	土屋 佳子	(株)オフィス ハート 代表取締役	製造・卸売業(玩具・雑貨の企画・販売)	浦添 (沖縄県浦添市)

9. 第15回女性起業家大賞受賞者（最優秀賞・部門別優秀賞）



●最優秀賞（日本商工会議所会頭賞）（グロース部門）

高橋 陽子さん ダンウェイ株式会社 代表取締役社長 【神奈川県川崎市】

【事業】福祉サービス・教育事業

【受賞ポイント】

独自の障がい者支援ツール「ICT治具」を活用し、教育現場から障がい者の社会進出と人材育成を支援。全国の教育現場で成功モデルを確立し、障がい者の能力開発段階から雇用まで支援するという新たな循環モデルを開発。障がい者の新たな可能性を広げる活動に取り組む。



●スタートアップ部門・優秀賞（全国商工会議所女性会連合会会長賞）

仙田 忍さん 株式会社ルカコ 代表取締役社長 【大阪府豊中市】

【事業】製造・販売（育児用品の製造・販売）

【受賞ポイント】

育児中の必須アイテムである抱っこひもを“おしゃれに、スマートに”収納するためのオリジナルカバー「ルカコ」を製造、販売。5万円で自宅起業をしたことや、育児中の母親を雇用し、働きやすい雇用環境を提供するなど、子育て期間中の女性の活躍推進に貢献。



●グロース部門・優秀賞（全国商工会議所女性会連合会会長賞）

片山 結花さん 株式会社Uca 代表取締役社長 【東京都渋谷区】

【事業】小売り・卸（フラワーギフトの販売・卸）

【受賞ポイント】

企業向け・個人向けに、生花とプリザードフラワーのメッセージサービスを展開。開放特許を活かし、バラの花びらにメッセージ・写真をプリントできるサービスを提供。当日出荷が可能、プロポーズ相談会を行うなど、個人店ならではの工夫で商品価値を高めている。

10-①. 受賞者の声 第13回女性起業家大賞・グロース部門 優秀賞

ブリリアントアソシエイツ(株) 代表取締役 福嶋 登美子

漫画を切り口に、「食と健康」の両面から鳥取ブランドを発信

専業主婦だった私の最初の転機は、夫がステンレス加工会社を継ぎ、社長に就任した平成10年のことでした。夫をサポートするべく総務部長を引き受けた私は、女性の感性を生かし、新商品開発チームを立ち上げました。事業は大成功し、自社事業の建築業界から新分野への進出を大きく後押ししました。ちょうどそのころ、鳥取県の男女共同参画課によるスウェーデン視察の機会に恵まれました。女性の社会進出は当たり前というシステムに大きな刺激を受けました。当時、鳥取女性の就業率は全国で2、3位と素晴らしい数字でしたが、だからこそ、彼女たちが心から癒される場所も充実しているべきではないか。非日常的な空間で「美と健康に特化した癒しのサービス」を提供すれば、多くの働く女性を応援できるのでは――。視察を通して国内外の現状に触れた私は、平成16年に起業。山陰地方初となる、高級ホテル併設のエグゼクティブサロンを開設したのです。



「想いを形にしたい」と観光と食分野へも進出



ブリリアントアソシエイツ(株)
(鳥取県鳥取市)
平成16年創業

サロンは順調に売上を伸ばし、複数高級ホテルを営業中ですが、その後も私の事業に大きな転換期が訪れました。平成18年、観光地として人気が高まる鳥取市の賀露港に、市場料理の店を開店することになったのです。地域活性化に貢献したいという私の想いはさらに「漫画」「観光」「文化」というテーマを結び付け、「鳥取発の地域ブランド創出」を目指して動き出します。平成23年には女性をターゲットとして、少女漫画を切り口に「貴婦人になれるまち『鳥取』」を提案。『とっとり山の手物語』という架空の物語を紡ぎ出し、観光プログラムをプロデュースしました。観光地と中心市街地を結ぶシャトルバス「貴婦人号」の運行に、エコツーリズムを実現する3輪自転車タクシーを使った観光スポット巡り。貴婦人のコスチュームで鳥取観光を楽しめるこの企画は、女性たちに好評です。「発想の転換」を武器に、これからも新たな商品の開発とサービスの提案を通し、地域社会に貢献できるビジネスを追求していきたいと思っています。

10-②. 受賞者の声 第12回女性起業家大賞・最優秀賞

(株)クリフ 代表取締役 石山 純恵

就職できず、一念発起で起業

離婚し、子ども2人を抱えて職探しをしていましたが、なかなか見つかりませんでした。そこで、自分で起業することにしました。平成20年のことです。

企業内部で行う英語研修事業からスタート。次に保育園での英語レッスンを開始しました。授業中の英会話を通じて、顧客先の社員が持つ会社への不満や課題が聞こえてきました。そこで、これらの改善策を会社側に提案。これがコンサルタント業務の始まりになりました。

社内のコミュニケーションが不足していたその企業には、社内での「お祭り」の開催を提案。これは、その会社にとってもプラスになりました。



(株)クリフ
(福島県福島市)
平成20年創業

女性をうまく活用し、社会進出のお手伝いも

行政の補助を受けてインターンシップ制度を導入。職業訓練に来ていた人の中から良い人材を採用していきました。この時行った行政手続きの経験は、後におさまざまな事務業務を受託する際に役に立ちました。

また、女性の採用を積極的に行っています。勤務時間のシフトも融通を利かせて対応しています。女性は、社会に出て働き、見られることで美しくなります。私は、子育てが終わっても家に籠ったままの女性たちに社会との接点を提供したいのです。

こうした活動が評価され、地元銀行に勤務する女性を対象とした管理職への登用セミナーの講師にも迎えられるようになりました。

10-③. 受賞者の声 第13回女性起業家大賞・最優秀賞

リリーアンドデージー(株) 代表取締役 麻生 満美子

出産後の再就職が叶わず自宅での起業を決意

12年間務めた大手電気通信会社を退職し、妊娠・出産を経験。長女が1歳を迎えたのを機に再就職を試みましたが、フルタイムの職に就く難しさを痛感し、起業を考えました。ヒントになったのは、ささやかな楽しみだったベビー用品のネットショッピングでした。あらためてリサーチしてみると、国内のサイトで売られている衣類や靴は実店舗に比べて安価なものが多く、中でも機能的な子ども靴はスニーカータイプに偏っていました。ところが海外のサイトには、素材や縫製に優れ、子どもの歩行レベルに合わせて設計されたおしゃれな靴があふれていたのです。日本にはそれらを扱う代理店は少なく、かといって個人輸入するには高額な関税がかかるのが現状。「育児に追われるママたちが、上質で機能性に優れた子ども靴をいつでも気軽に選べる環境をつくりたい。ネットショップを通じて、同じママである私が子ども靴の正しい選び方や履き方を『足育』として発信していこう」そう決心し、平成22年6月に起業しました。



ママだからできる！他店にはない独自サービス

現在、30～40代の子育てママというメインユーザーの支持を得て、業績は好調です。運営スタッフにも地域のママを積極的に雇用しているため、お客のライフスタイルや気持ちに寄り添ったきめ細かい対応が可能になるなど、多くのメリットを感じています。

現在、特に力を入れているのが、赤ちゃんが生まれて初めて履く「ファーストシューズ」をおしゃれな額に納めて永久保存できる「メモリアルボックス」の提供です。育児雑誌などでも評判となり、平成25年度は約300台を受注するヒット商品となりました。最も大切にしているのは、「商品とともに幸せと安らぎをお届けする」ということ。商品を見て、思わず笑顔になるお客の顔をネットの向こうに感じながら、これからも心がつながるビジネスを目指していきます。



リリーアンドデージー(株)
(大阪府吹田市)
平成22年創業

10-④. 受賞者の声 第14回女性起業家大賞・最優秀賞

株式会社 こころく 代表取締役 山下 真実

子育ての現状を変えたい

創業しようと考えたきっかけは、長女を出産した後の自分自身の経験です。小さな子どもと一緒に生活をしていると、母親自身のリフレッシュをかなえることは想像以上にハードルの高いものでした。育児によるストレス自体は今も昔も変わらず存在しますが、現代は特に、育児負担感を解消する術が圧倒的に不足しています。その結果として子どもへのネガティブな影響として現れる例が後を絶ちません。子どもに冷たい態度を取るといった日常的なものから、やがてはネグレクト（児童虐待）といった深刻なものへと進展する危険性もあります。環境さえ揃えば誰もが陥りうる問題であること、そしてその矛先が常に子どもに向かってしまうことに強い問題意識を持ちました。これをどうにかして変えなければと思い起業しました。



(株)こころく
(東京都目黒区)
平成25年創業

店舗の空き時間を活用し育児中の親とマッチング

提供サービスは弊社とレストラン・エステサロンなどの店舗（提携店）間で、託児付きで当該提携店のサービスを利用できる枠（日時・定員などを定めた開催枠）を設定します。それらの情報を弊社ウェブサイトに掲載し、提携店は店舗内の個室などを託児用スペースとして提供することで、利用者は安心して提携店のサービスを楽しむことができます。利用者にとっては子育て中の課題解決に手を差し伸べる「お出かけ支援」であると同時に、提携店にとってはアイドルタイム（一日の中で集客が見込めない時間帯）の活用で今まで獲得できなかった顧客層とのマッチングをかなえるビジネスモデルです。母子が心身ともに健康で前向きな子育てが続けられるように弊社のサービスで人びとの意識を変えていきたいです。